

# みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

## 体力向上・健康な体づくり（なわとび記録会）

2月18日(火)、19日(水)の二日間に分け、「なわとび記録会」が行われました。低学年の記録会に顔を出すと、担任が近づいてきて「〇〇君、すごく跳べるようになったんですよ！本当にすごい！」と、満面の笑みを見せてくれました。自分の力を伸ばそうと頑張る子とそれを支える担任の姿、どちらも素晴らしい姿です。嬉しさが溢れてきました。

新殿小学校では、【体力向上・健康な体づくり】を目的として、毎週火・木の朝に運動の時間を設定しています。春から秋は校庭を走り、冬の期間は体育館でなわとびを行っています。子どもたちの主体性が高まるような運動カードの活用や県のイベント《なわとびコンテスト》にも参加しています。

健康な体は、全ての土台です。自己マネジメント能力を高める手立ての一つとしても、体力づくりに力を入れていきます。



## 岩代中学校にご協力いただいて

10日(月)岩代中学校の数学の先生、そして校長先生までご来校いただき、高学年に授業をしていただきました。中学校で扱う内容でしたが、子ども達は表にまとめた数字から隠れた規則性を見つけようと、熱心に取り組みました。中学校の先生から「真剣な表情や規則性に気付いた時の喜んだ表情を見て、学習意欲の高さがとても伝わってきました。」と、笑顔でお言葉をいただきました。



## 先進校とオンライン交流

19日(水)広島県市立吉島小学校の5年生と本校の5・6年生の間で、オンライン交流を行いました。吉島小学校は、来年度「生活科・総合的な学習の時間」の全国大会授業公開校で、探究的な学



びに力を入れています。本校でも、3年間にわたって研究教科として取り組んできたこともあり、オンラインでの交流の中で、子どもたちだけでなく我々教員にも多くの学びがあると考え実現しました。

当日は、戦後広島市の復興に積極的に寄与してきた企業について調べた内容の発表を受け、本校の子どもたちが質問したり感想を述べたりしました。他県との交流に、お互い緊張と笑顔が見られました。

## 講師をお招きして

以前、親子での教育講演会で「防災」について学びましたが、意識の持ち方や非常時の備え、家庭での具体的な約束事など、何かしらの変化がありましたでしょうか？19日(水)県の危機管理課の職員をお招きし、高学年で「そなえるふくしま防災出前講座」を開催しました。日常の生活に追われ、突発的に起こることへの意識を高め続けることは難しいことです。学校では、繰り返し子どもたちの学びを深めていきます。



27日(木)特別非常勤講師による音楽の授業が、低学年で行われました。講師に聞いてほしいと、まず子どもたちが「きらきら星」の演奏をしました。その後、「わらべうた」の活動を十分楽しみ、最後に卒業式に向けて、歌唱指導をしていただきました。専門性の高い講師からのご指導のもと、子どもたちの歌声はどんどんレベルアップ！たくさん褒められた子どもたちは、大満足の時間となりました。

## メディアチャレンジデーはいかがですか？

春休みの段階から、保護者の皆様のご協力をいただきてリスタートした、【メディア】との関わり方ですが、お子さんの様子はいかがでしょうか？この件は、こども園から中学校まで共通した課題として挙がっています。学校評価アンケートの結果は右の通りでした。

	R6年度結果 (A・B 評価の合計)	R5年度結果 (A・B 評価の合計)
児童	87%	90%
保護者	69%	53%

メディアに関する指導は、自転車の乗り方の学び方と同様に、まずは保護者が自転車の後ろをしっかりつかんで基本を教え、そのうち段々と手を離していく必要があります。今年度も残りわずかです。お子さんが、最終的には自分自身で判断していけるよう、まずは望ましい基本的なメディア習慣やメディアとの関わり方について、学校と連携して身に付けさせていければと思います。